

(事 務 連 絡)
平成 28 年 12 月 20 日

各施設長 様

北九州市保健福祉局長 工藤 一成

感染性胃腸炎の流行に伴う感染予防対策について (注意喚起のお願い)

感染性胃腸炎の患者発生は例年 12 月頃にピークとなる傾向にあり、本市においても保育園や小学校など集団生活を行う場所において、感染性胃腸炎（疑い）の集団発生の報告が続いています。

この時期の感染性胃腸炎の多くは感染力の強いノロウイルスによるものと推測されており、感染予防およびまん延防止の取り組みの一環として、施設における衛生管理（正しい手洗いの実施、糞便・吐物の適切な処理等）が大変重要となります。

特に今シーズンのノロウイルスは、近年流行していなかった型が大半を占めており、免疫のない子どもを中心に全国各地で流行が広がっています。

下記の資料を参考にいただき、具体的な感染症対策についてご不明な点がございましたら、保健所保健予防課（電話：5 2 2－8 7 1 1）にご相談ください。

■ 添付資料

- 注意情報 <<感染性胃腸炎流行中！>>
- 冬は特にご注意！ノロウイルスによる食中毒（両面チラシ）
- できていますか？衛生的な手洗い（片面チラシ）

(参考)

- (※1) ノロウイルス等検出状況 2016/17 シーズン
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-noro.html>
- (※2) ノロウイルスに関する Q&A（最終改定：平成 28 年 11 月 18 日）
http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryous/hokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html
- (※3) ノロウイルス等の食中毒予防のための適切な手洗い（動画）
<http://www.youtube.com/watch?v=z7ifN95YVdM&feature=youtu.be>

保健福祉局保健衛生課 感染症予防係 (担当：河崎、大庭) TEL ; 5 8 2－2 4 3 0
